

# シリーズ

## 家庭看護のコツ

### その3 ひと工夫すれば トイレにだって自分で行けます

排せつの問題って、とても大切なこと。  
だれだって、歩けるうちは自力で排せつ  
したいもの。そこで、こんな工夫を！

- ① トイレに行くまでの通路や、  
トイレの中に手すりをつける。
- ② 万一に備えて、ブザーや呼  
び鈴をつける。
- ③ ポータルトイレのにおい  
消しは、芳香剤や蚊取り線香  
が効果あり。



相談は……  
保健婦人センター ☎64-8992

## 個性派の 道具たち

柳ごうりは、コリヤナギの皮をはい  
だ枝を編んでつくったもので、主に、  
衣類などを入れます。

竹と柳がありますが、柳ごうりは、  
今ではほとんど見られなくなりました。

12

# 柳ごうり



武内為子さん  
(平垣町)

平垣町の武内為子さんは、兵庫県の豊岡  
出身。豊岡は昔、こうりの産地。為子さん  
の実家は、柳ごうりの問屋さんで、宮内庁  
の御用商人でした。  
昭和四年、為子さんは富士市に嫁入りし  
ます。そのとき、着物を入れてきたのが、

寄贈していただいたこの柳ごうりです。  
「大きさは大、中、小の三種類あって、  
これは中の大きさ。こうり一つで、たんす  
一さおって言われるくらいよく入ります。  
戦争中には、五つのこうりの中に荷物を  
入れて、山梨や岩本の親類に預け、随分と  
重宝しました。先日テレビを見ていたら、  
たまたま柳ごうりをほしいうって人が出てい  
て『家にくれば上げるの』と思ひ、博物  
館に寄贈すれば、役立つかなど」。  
豊岡でも今は皮のかばんにかわってしま  
って、職人さんも、一人いるかないかだ  
ろうと話してくれました。  
空気の通りもよく、着物の保存には適し  
ている柳ごうり。やわらかく手になじんで  
手づくりの温かさがあります。

### あなたの生活便利メモ 12

## 心と体のリフレッシュを

緑滴る季節。林政課の工藤博史  
さんが、丸火自然公園と須津山休  
養林をご案内します。

「自然の中で、思う存分楽し  
たい人にお勧めなのが、丸火自然  
公園と須津山休養林。  
丸火のキャンプ場は、六十二区  
画のテントサイトが雑木林の中に  
あって、炊飯場やトイレも整備さ  
れています。また、須津山休養林



工藤博史主事  
内線二五七一



は溪谷沿いに二十四区画のテント  
サイトが並び、すぐ近くには、大  
棚の滝もあって夏場の利用者には  
大好評。申し込みは、林政課まで。  
使用料金は、七月からテントが  
一張三百円、テントサイトが一区  
画二百円です。

時にはのんびり緑のシャワーを  
浴びながら、心と体をリフレッシ  
ュさせてみませんか？

### こちら編集室

この感動を、どれだけ人に伝え  
られるのだろう。雨の中で「こん  
なところに市民憲章」の、荻野祥  
吉さん取材しながら思う。  
地味で目立たないけれど、こん

なにも誠実に生きている人がここ  
にいる。  
さまざまな人と出会える幸せ。  
広報の仕事が楽しくなるのは、そ  
んなとき。



遊々タイム  
【しだれ桜】

樹齢44年。枝の広がり  
は直径10m。淡い紅色の花を  
つけた枝が地面まで垂れて、  
ちょうど滝を落ちる水のよ  
う。

「棚は、桜好きの植木屋  
さんがつくってくれるし、  
虫は、オナガやモズなどの  
野鳥の大群が始末してくれ  
るし、家では何もしなくて  
いいんです」と笑う泰子さ  
ん。

しだれ桜は、地元の人にと  
ってもなくてはならない  
もの。花をさかなに、カラ  
オケや酒盛りがにぎやかに  
行われる場所なんです。

羽田泰子さん（富士本  
西町）のお宅にあるしだ  
れ桜は、春らんまんの言  
葉がびったり。